

産業廃棄物処理計画書

27年5月21日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県日田市三ノ宮2028-2
氏 名 中島 喜和

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中島牧場
事業場の所在地	大分県日田市三ノ宮2028-2
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	搾乳牛75頭、育成牛30頭
③従業員数	1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物から人へ ①自ら堆肥化 動物の死体 の処理業者へ委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

(場長) 廃棄物処理方針の決定
廃棄物処理計画の作成

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】

産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
排出量	1800 t	4 t

①現状

(これまでに実施した取組)

該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
排出量	1800 t	4 t

②計画

(今後実施する予定の取組)

該当なし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
なし

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物からん皮	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1500 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物からん皮	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1500 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物からん皮	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
②計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	300 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物からん皮	
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	300 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t		
	(これまでに実施した取組)	<i>該当なし</i>			
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t		
(今後実施する予定の取組)					
<i>該当なし</i>					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	<i>動物の糞尿</i>	<i>動物の死体</i>
	全処理委託量	t	<i>火</i> t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
<i>動物の死体は化製場に委託し処理している</i>			

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	動物から屎 動物の死体
	②計画	全処理委託量	t t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組)			
動物の死体は化成場に委託し処理していく			
※事務処理欄			